



おとこ けん いち
漢・賢一の
point of view

～最近思うこと～



最近、人の温もりが薄れてきたように感じるのは私だけでしょうか？

コンビニやスーパーでも自分でお金を入れて精算するセルフレジが増えました。

昔は、店員との会話も結構したものですが、今ではほとんどすることはありませんよね。

そういう場面で人の温もりが薄れてきているよう感じます。

先日、こんな出来事がありました。

日曜日の午前中、家族で買い物に行き、昼前になったので某飲食店のドライブスルーでテイクアウトしようということになりました。その店のドライブスルーはタッチパネルで注文するタイプでした。家族5人がそれぞれ同じ物を注文すれば話が早いのですが、やはりそれぞれ好みがありますので別々の商品が希望でした。5人それぞれがタッチパネルで注文しようとすると、サイトのどこにどの商品があるのか探すのに時間がかかるし、セットにしたり、サイドメニューを頼んだりするのも面倒くさいので、店舗の中で注文しようということになりました。お店に入り口頭で注文しようとすると店員に「注文はタッチパネルでお願いします。」と言われました。それぞれ探すのに時間がかかるから、口頭で注文するか、店側でタッチパネルの操作をしてもらえるか頼んだら、答えは「決まりだから出来ません」とのことでした。

私は、今までこういった店舗で何度も店員さんにお願いしてきました。その時は、「では口頭でお聞きしますね」とか、「こちらで操作しますね」といって快く受けってくれました。今回もそうしてくれるだろうと思っていましたが、無理でした。お客様がいっぱい手が離せないのならわかります。でもその時にお店にお客様はひとりもなく、手は空いていたはずです。それなのに「決まりだから出来ません」という何ともお粗末なお店でした。タッチパネルも操作出来ないような田舎者は帰れと言わんばかりの態度でした。もうこういう店は、接客も調理するのも全部ロボットでいいですね。

気が短い私は、何も言わず何も買わずその店舗を出ましたとさ！

結局、その日の昼食は、同じ料理を提供している違う会社の同じようなメニューをお店の中で食べました！ 帰りの車の中で、あの系列のお店は、我が家では2度と使わないという話をしました。面倒くさい父ですまんの～。

そんな、森岡家ですが、先日家族旅行で広島にいってきました。1泊2日で、福山の「みろくの里」、「原爆ドーム」、呉の「大和ミュージアム」とまわりました。



原爆ドームや大和ミュージアムで、子供達にどれだけ戦争のことや命の大切さが伝わったかわかりませんが、某店舗のような冷たい人間ではなく、温かい心を持った人にやさしい人間に育ってほしいと父は願うのであった。



profile 森岡賢一(もりおか・けんいち)

昭和54年5月26日、岡山生まれ、ロック育ち。悪そうな奴は大体避けてきました。

ラジオディレクターから田舎の電気屋に転身。

プライベートでは岡山のインディーズバンド「ホバーボード」のドラムを担当。

また地元備前市の映像チーム「MT-MOVE-MODE」のメンバー。

普段の生活でも視点を変えれば違う世界が見えてくる。そんな話ができたらしいかな。